

## 編集後記

青森県立保健大学・健康科学研究センター  
研究開発科委員 鈴木 保巳

今回は投稿論文12本、特集の論説3本というボリュームで本誌をお届けします。年2回の発行となりましてから、論文等の投稿数の減少が危惧されましたが、年1回の発行時とほぼ同程度、あるいはそれ以上のボリュームとなっています。本号にも、多くの皆様の日頃の研究活動の成果を掲載することができました。

研究論文を完成させて投稿した時点で、投稿者はまず、達成感を味わうことができますが、次いで活字印刷され、冊子として発行されて多くの人々の目に触れる段になって、さらなる達成感、即ち成就感を感じるのは私だけではないと思います。この、成就感がこめられているからこそ、発行された雑誌を手にする度にずっしりとした重みを感じるのではないのでしょうか。今後とも、研究成果をその重みと共に皆様にお伝えできるよう、本誌の編集に努めて参りたいと存じます。

青森県立保健大学  
健康科学研究センター  
研究開発科雑誌編集専門部会

研究開発科長 嵯峨井 勝  
専門部会委員 佐藤 秀一  
                  〃          鈴木 保巳  
                  〃          坂本 祐子  
                  〃          駒田 亜衣

Journal of Aomori University of Health and Welfare

青森県立保健大学雑誌 第7巻 第2号

平成18年12月30日発行

編集、発行 〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1  
青森県立保健大学健康科学研究センター・  
研究開発科雑誌編集専門部会  
電話：017-765-2000 FAX：017-765-2188  
<http://www.auhw.ac.jp/>

印刷所 〒030-0947 青森市浜館6-1-12  
有限会社コーデックス  
電話 017-744-2474 FAX 017-744-2475